

論点に対する各市の状況比較表

	①住民投票の対象							②投票の請求・発議			③投票資格者				④投票成立要件	⑤投票結果の取り扱い	⑥-1 投票期日	⑥-2 投票方法	⑥-3 投票運動	⑥-4 情報提供	⑦再請求等の制限	⑧救済制度
	対象事項		対象外とする事項					住 民	議 会	市 長	日本国民		外国人		※カッコ内は、開 票を実施する かどうか							
			市の権限外事項	法定住民投票事項	特定市民・地域事項	特定地域住民等の権利侵害	執行機関の内部事項				金銭納付額の増減	住民投票不適当事項	提 案	議 決								
松戸市	ネガティブリスト方式	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	特別永住者	登録制	設けない (開票実施)	市(大枠で)	30日~90日 ※選挙がある場合は同日実施	2者択一 (○記入方式)	・自由(一般的な禁止行為は規定) ・選挙の運動期間中は禁止	規定を設ける	制限を設ける 2年間	規定を設ける
川崎市	ネガティブリスト方式	○	○	○	○	○	1/10以上 (議会の協議が必要)	1/12以上	過半数	○	○	○	3 特別永住者	全員対象	設けない (開票実施)	議会、市長	60日経過後初めて行われる選挙と同日実施	2者択一 (○記入方式)	・自由(一般的な禁止行為はある) ・選挙の運動期間中は禁止	規定あり	制限あり ・既投票事項 ・投票発議開始事項	規定あり
広島市	ネガティブリスト方式	○	○	○	○	○	1/10以上	—	—	—	○	○	特別永住者	全員対象	1/2以上 (開票実施せず)	住民、議会、市長	90日を超えない範囲	2者択一 (○記入方式)	・規定なし	規定あり	制限あり 2年間 (不成立等除く)	規定あり
高浜市	ネガティブリスト方式	○	○	○	○	○	1/3以上	1/12以上	過半数	○	○	○	特別永住者	登録制	1/2以上 (開票実施せず)	住民、議会、市長	60日経過後の最も近い日曜日	2者択一 (○記入方式)	・自由(一般的な禁止行為はある)	規定あり	制限あり 2年間 (不成立等除く)	規定あり
富士見市	ネガティブリスト方式	○	○	○	○	○	1/5以上	1/3以上	過半数	○	○	—	—	—	1/3以上 (開票実施せず)	議会、市長	30日~90日	2者択一 (○記入方式)	・自由(一般的な禁止行為はある)	規定あり	制限あり 2年間 (不成立等除く)	規定なし
岸和田市	ネガティブリスト方式	○ 例外あり	○	○	○	○	1/4以上	—	—	—	○	○	3 特別永住者	全員対象	設けない (開票実施)	市(行政)のみ	30日~90日	2者択一または複数選択 (○記入方式)	・規定なし	規定あり	制限あり 2年間	規定あり
我孫子市	ポジティブリスト方式	—	—	—	—	—	1/8以上	1/4以上	過半数 (議会の同意が必要)	○	○	○	特別永住者	登録制	設けない (開票実施)	住民、議会、市長 (過半数の結果が投票資格者総数の1/3以上のとき)	90日を超えない範囲	2者択一 (○×記入方式)	・自由(一般的な禁止行為はある)	規定あり	制限あり 2年間 (過半数の結果が投票資格者総数の1/3以上のときを除く)	規定あり